

東京交通新聞社

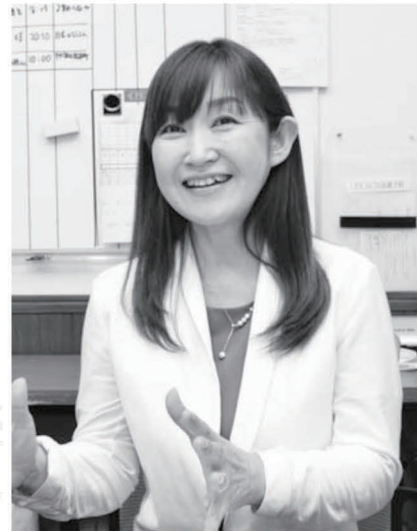
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-10
電話(代) 03-3352-2181
編集 03-3352-2182
出版 03-3352-2183
販売 03-3352-2184
広告 03-3352-2185
777 03-3352-2186
編集発行人 仁平 英紀
振替口座東京00110-7-52616
©東京交通新聞社 2023

バス・タク女性営業所長が活躍



東都観光バス
中村 怜菜さん

バス・タクシー業界で女性の営業所長が登場し、職場や運行の現場に活気をもたらしている。東都観光バス（東京・新宿区、宮本剛宏社長）では、大学新卒で入社したての中村怜菜さんが大抜てきされた。東京タクシーグループ（世田谷区、岡田従容社長）は、他社で運行管理や経理の経験があった近藤絵美さんを起用した。男性社会の中で、ともに円滑なコミュニケーションを築くなど成果を上げている。日々奮闘する二人に、業務での心がけや将来の夢を聞いた。



東京タクシーG
近藤 絵美さん

居心地の良い環境作りしたい

二ヶーションを取りながら、営業から帰ってきて居心地の良い環境を作りた「と抱負を語る。埼玉県熊谷市出身。税理士事務所や銀行での勤務を経て2008年、新規参入タクシー会社の大連運輸（足立区）に就職した。経理担当だったが、資格好きで、すぐに運行管理者資格を取った。18年4月に大連運輸が廃業したとき、岡田社長と出会ったという。東京タクシーグループに入った後は、衛生管理者の資格も取り、総務と労務を担う立

東京タクシーグループで今年5月から、東京タクシー（足立区）と新光タクシー（同）の二つの営業所の所長を務めているのが、近藤絵美さん（48）だ。「この業界は福利厚生があまりない。乗務員は個室で仕事をし、いろいろストレスがある。皆さんとコミュニ



「くぎなどは落ちていないかな」。タクシーが並ぶ営業所構内を歩く近藤さん（7月24日、東京・足立区）

「高校2年の娘に格好いいと言われ、うれしかったけど、『肩書だけで何もできていないのでは。皆さんに申し訳ない』と心配が続いている。胸を張って仕事ができるよう、経験を積みたい」一方、「女性だから気づくことも多いはず」と、まず「健康診断で悪い結果が出たら、人にヒアリングし、病院

東都観光バス・東京首都営業所（板橋区）の所長、中村怜菜さんは、大学新卒で入社し、2年目の23歳だ。気を配るのは、ドライバーの健康管理や相談しやすい雰囲気作り。「乗務員の悩みに課題をくみ取り、運転



ドライバーと笑顔で談笑する中村さん（左）。打ち解けた雰囲気（8日、東京・板橋区）

一人一人との会話を大事に

は、入念に準備を